

ひびき

発行・編集責任者／取手市議会議長 佐藤 清
 発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局
 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139
 電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)
 ファクス 0297-74-1990
 ホームページアドレス <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>
 e-mailアドレス gikai@city.toride.ibaraki.jp



取手市議会だより第222号
 2018(平成30)年1月15日発行

<紙面から>

平成29年第4回定例会は、12月1日から15日まで行われました。条例の一部改正や指定管理者の指定、補正予算の審議の他、土砂条例改正案に対する修正動議、特別委員会設置の動議や付随する修正動議、請願、陳情などが審議されました。
 今回のひびきでは、平成29年12月に行った、取手第二中学校との協働企画や、第4回定例会で設置された「女性議員による議会改革特別委員会」の設置に関して、1・2ページで詳しくお伝えしています。また、10ページでは、11月に行った議会報告会の様子と、優秀成果賞を受賞したマニフェスト大賞の様子をお伝えします。

中学生議員と市議が対話 取手二中3年生との協働企画

中学生と市議会の協働企画「議会を知り・未来を語る」を、取手第二中学校3年生と実施しました。生徒は総合的な学習の時間として議会を体験しながら学びました。
 また、市議は教室に向いて議会についての授業をし、取手を住みよくなるため提案をまとめる生徒と対話。議場で中学生議員がこの提案を採決するまで、協働で行いました。

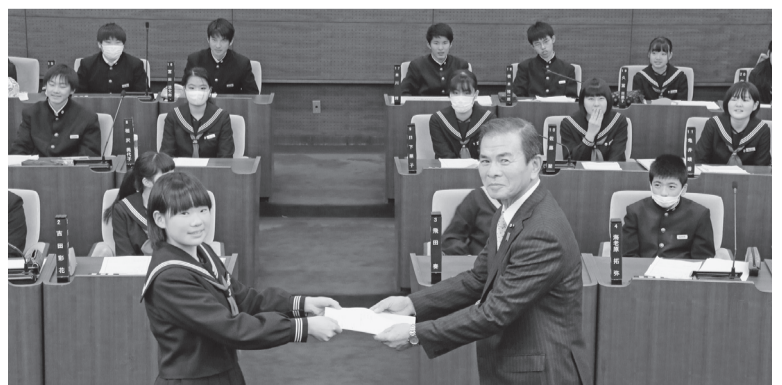


議案を代表の5グループが説明(上写真)。
 採決の前には市議が判断への対話を行いました(下写真)。

平成29年12月20日に、取手二中の3年生20人が市議会議場にて、議員さんからの議案説明の後、採決、議長への提出までを行いました。また、市議も「議案」への討論や中学生議員との対話などに参加しました。
 この日は、学年を代表する5グループが来庁。中学生議員の中の議長を選挙するところから始めました。臨時議長を務めた小笠原尚貴さんの下、2人の議長立候補者による所信表明後に投票を行い、福田花さんが議長に当選しました。

その後、グループごとに「住みよい取手市をつくるため」をテーマに、事前に教室で市議と対話しながら作成した内容を、議案として発表。その案に対して「市が安全になるから賛成」「実現後の弊害は」といった質問が出た他、市議からも「財源も考慮していい案。賛成」などの意見が出されました。

採決の前には、市議が生徒と賛否の判断に向けて対話。5案中4案を可決し、その結果を政策の提案として、中学生議長から市議会議長に手渡しました。
 これを受けた佐藤清市議会議長は、「1件の否決の意味も重要。手渡された案



可決した議案を市議会議長に

は、議会の委員会で議論していきます。今日は素晴らしい議会でした」と、感想を述べました。

女性視点 議員活動しやすく 特別委員会を設置



市議会の中の組織として、7人の女性議員全員が構成委員となる『女性議員による議会改革特別委員会』が設置されました。女性の視点から、議員活動が行いやすくなるような改革点を見出すことなどが目的です。詳しくは2ページをご覧ください。